

【第3号議案】平成29年度事業計画について

平成29年度事業計画

1 総会の開催

(1) 総会

大分県医療ロボット・機器産業協議会の事業計画等を会員へ報告するため総会を開催する。

開催日：平成29年6月6日（火）15：00～15：30

場 所：オアシスタワーホテル

2 医療産業参入促進セミナー等

(1) 医療産業参入促進セミナー（6月6日、7月、12月）

医療機器産業への新規参入事例や法規制に係る人材育成のため、九州ヘルスケア産業推進協議会（HAMIQ）と連携し、医療産業参入促進セミナーを開催する。

(2) 展示・商談会

東九州メディカルバレー構想の情報発信や会員企業の新製品の販路開拓のため、宮崎県・HAMIQ等と連携し、展示会・商談会へ参加する。

○国際福祉機器展2017 平成29年9月27日～29日

○本郷展示会（11月）

○大分県病院学会（11月）

(3) 東九州メディカルバレー構想推進大会

東九州メディカルバレー構想の具体化を図ることにより、産業の集積と地域の活性化を一層推進するため、東九州メディカルバレー構想推進会議と共催で構想推進大会を開催する。

開催日：平成30年2月頃

場 所：大分市内

3 医療・福祉機器等機器開発ワーキング

(1) ニーズ探索会（年3回）

会員企業の新規の機器開発案件を探すため、医療機関や福祉施設等とニーズ探索会を実施する。

(2) 医療機器マッチング会

大分大学医学部でニーズ探索を行うとともに、医療機器メーカーを招聘し、県内ものづくり企業とのマッチング会を開催する。また、コーディネーターによるマッチング後のフォローアップも実施する。

(3) 臨床ニーズブラッシュアップ委員会

医療機関等から発信されたニーズを医療機器開発に向け、有識者で構成する委員会においてその妥当性や市場性等の検証・評価を実施し、事業化有望なニーズとして県内ものづくり企業へフィードバックできるようブラッシュアップを行う。

(4) 医療機器規格等取得支援補助事業

医療・福祉機器の開発を促進するため、医療機器メーカーへの部品供給等に条件となるISO13485、CEマーキング等の認証申請を支援する。

対象者：会員企業

対象経費：需用費、委託料、報償費、外注費、旅費、備品購入費、工事請負費、負担金

補助率：補助対象経費の1/2以内

補助上限：100万円以内

(5) 機器開発ワーキンググループ

開発ニーズと会員企業とのマッチング率を向上させるため、ニーズを元に機器開発を行うワーキンググループの活動を支援する。

支援数：10グループ程度

対象経費：講師謝金・旅費、雑費等

補助上限：1グループ 15万円以内

(6) 医療機器開発人材育成支援事業

医療機器開発を促進するため、臨床現場や医療機器に関する基本的な知識等を習得させる研修等の受講を支援する。

支援数：10件

対象経費：テキスト代、受講料

補助率：補助対象経費の1/2以内

補助上限：2万円以内

4 研究開発補助事業

(1) 臨床ニーズ試作品開発補助事業

事業化有望な臨床ニーズについて研究開発や事業化を目指す会員企業が行う医療関連機器の試作品開発を支援する。

対象者：大学、医療機関及び県外企業等と連携した会員中小企業

対象経費：プラント・機械装置費、原材料費、外注加工・分析費、旅費、謝金、事務庁費、委託費

補助率：補助対象経費の2/3以内

補助金額、採択予定件数：100万円以内 5件

募集時期：随時 *予算の上限に達し次第終了

(2) 医療関連機器研究開発補助事業

大学、医療機関及び県外企業等と連携した会員企業の新たな医療関連機器等の研究開発に要する経費に対し助成を行う。

対象者：大学、医療機関及び県外企業等と連携した会員中小企業

対象経費：プラント・機械装置費、原材料費、外注加工・分析費、旅費、謝金、事務庁費、委託費

補助率：補助対象経費の2/3以内
補助金額、採択予定件数：400万円以内 4件
募集時期：平成29年4月～5月(予定)
※プレゼンテーション審査を経て、その結果を踏まえ決定する。

5 専門家派遣事業

(1) 大分県医療機器開発コーディネータ派遣

機器開発から販売までの各分野の専門家をコーディネータとして委嘱し、会員企業の参入ステージに応じたコーディネータを派遣し、医療機器産業への参入をハンズオン支援する。

- 池田 喜一 氏 (元(独)産業技術総合研究所産学官連携推進部門コーディネータ)
- 日吉 辰夫 氏 (元旭化成メディカル(株)生産技術統括本部長・大分工場長)
- 吉田 安幸 氏 (元旭化成(株)専務取締役)
- 株式会社アステム

(2) 薬事アドバイザー派遣

医薬品医療機器等法に係る専門家(コンサルタント)を派遣し、薬事に関する法規制等への対応を支援する。

派遣企業数：1社程度
派遣回数：1社につき4回を限度
募集時期：随時

6 販路開拓・拡大事業

(1) 県産新医療・福祉機器等普及促進補助事業

医療・福祉機関が会員中小企業の新製品等^(注)を導入する経費に対し助成を行う。

対象者：県内の医療・福祉機関
対象経費：リース料、レンタル料
補助率：補助対象経費の1/2以内
補助上限：120万円以内、最大12ヶ月
募集時期：随時 * 予算の上限に達し次第終了
^(注) 県産新医療・福祉機器等一覧表に登録された機器が対象

(2) 産学連携海外販路開拓支援事業

会員企業が海外での販路の開拓・拡大を目指し、現地医師等と求評・商談を行う際に医師等を帯同する場合、その経費に対し助成を行う。

対象経費：帯同医師の旅費、謝金
補助率：補助対象経費の1/2以内
補助上限：1社につき2回まで
募集時期：随時 * 予算の上限に達し次第終了

(3) 販路開拓支援事業

県内企業が開発した新機器等の販路開拓のため、展示会等への出展料に対し助成を行う。

支援数：8社程度
対象経費：出展料

補助率：補助対象経費の1／2以内
補助上限：20万円以内
募集時期：随時 *予算の上限に達し次第終了

7 HAL ツーリズム推進事業

(1) HALFIT® ツーリズム海外展開支援事業

HALFIT® ツーリズムを海外の医療関係者へ情報発信するため、県内の病院関係者と連携した現地PR活動や県内への招聘事業を実施する。

その他

○大分大学医学部臨床医工学センターが実施する「国産医療機器創出促進基盤整備等事業」や一般社団法人九州先端リハビリテーション・ケアクラスター推進機構等関係団体との連携

平成29年度収支予算

自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日

1 収入の部 (単位:円)

科目	予算額 ①	前年度予算額 ②	増減 ①-②	備考
1 負担金収入	39,799,000	33,958,000	5,841,000	県負担金
2 雑収入			0	
当期収入合計	39,799,000	33,958,000	5,841,000	
前期繰越金	8,994,258	680,307	8,313,951	
収入総合計(A)	48,793,258	34,638,307	14,154,951	

2 支出の部 (単位:円)

科目	予算額 ①	前年度予算額 ②	増減 ①-②	備考
1 協議会運営	531,360	520,948	10,412	
旅費	126,000	0	126,000	役員旅費
食糧費	3,000	3,000	0	役員会飲み物代
その他需用費	60,000	60,000	0	消耗品代
役務費	160,000	75,438	84,562	通信運搬費、手数料
委託料	0	297,150	△ 297,150	ホームページ制作委託
使用料及び賃借料	42,360	45,360	△ 3,000	役員会会場借上料
負担金	140,000	40,000	100,000	大分県病院学会出展料等
2 医療産業参入促進セミナー等	2,255,258	2,431,879	△ 176,621	
報償費	300,000	300,000	0	セミナー講師謝礼
旅費	189,000	192,000	△ 3,000	セミナー講師旅費
食糧費	200,000	102,500	97,500	セミナー交流会費等
その他需用費	409,186	680,307	△ 271,121	セミナー消耗品代
使用料及び賃借料	657,072	657,072	0	セミナー会場借上代
負担金	500,000	500,000	0	HAMIQ会費
3 医療・福祉機器等機器開発ワーキング	8,404,040	1,726,020	6,678,020	
報償費	588,000	24,000	564,000	ニーズ探索会講師謝礼
旅費	428,400	9,300	419,100	ニーズ探索会講師旅費
委託料	3,500,000	0	3,500,000	医療機器マッチング会開催委託
使用料及び賃借料	187,640	1,242,720	△ 1,055,080	会場借上料
補助金	3,700,000	0	3,700,000	ワーキンググループ補助15万円×10件 規格等取得補助100万円×2件 人材育成支援補助2万円×10件
交付金	0	450,000	△ 450,000	ワーキンググループへの交付金
4 研究開発補助事業	21,027,500	12,027,500	9,000,000	
報償費	24,900	24,900	0	審査委員謝礼
旅費	2,600	2,600	0	審査委員旅費
補助金	21,000,000	12,000,000	9,000,000	研究開発補助400万円×4件 試作品開発補助100万円×5件
5 専門家派遣事業	1,334,480	2,536,960	△ 1,202,480	
報償費	950,000	1,760,000	△ 810,000	機器開発CD、薬事アドバイザー派遣費用
旅費	252,000	512,000	△ 260,000	
使用料及び賃借料	132,480	264,960	△ 132,480	レンタカー代
6 販路開拓・拡大事業	14,420,480	12,700,000	1,720,480	
補助金	14,420,480	12,700,000	1,720,480	普及促進補助1180万円 展示会等出展補助20万円×8件 海外販路開拓支援34万円×3件
7 HALFITツーリズム推進事業	820,140	2,695,000	△ 1,874,860	
旅費	617,640	300,000	317,640	台湾プロモーション参加旅費
委託料	0	2,395,000	△ 2,395,000	PR用動画作成委託料
負担金	202,500	0	202,500	HALFIT海外展示会出展費
当期支出合計(B)	48,793,258	34,638,307	14,154,951	
当期支出差額(A)-(B)	0	0	0	